

東京ドルフィンクラブ 選手コース

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する注意事項

令和4年1月

拝啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本クラブの指導方針につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、新型コロナウイルスの第6波が到来しました。より一層の感染予防が必要になり、公益財団法人東京都水泳協会からも、大会開催時の注意事項および誓約事項が変更されましたので、お知らせ致します。

敬具

特に留意が必要な2点

①競技会参加72時間以内のウイルス検査（PCR, TMA, StAmp, 抗原定量, 抗原定性など）の実施

②大会参加10日前以内にクラブの中から新型コロナウイルスの陽性者が発生した場合は、練習場所および練習時間を同じくする者の参加を中止すること

※大会主催者より返金対応があった場合は、速やかに返金処理を行います。

①については、東京都選手権・日本選手権などの様々な地域から多数の参加者が予定される競技会に適用されるようで、検査が必要な競技会については適時お知らせ致します。

②については、全ての選手が該当するため、東京ドルフィンクラブ内で統一ルールを制定致します。実際に今回のKOSUKE KITAJIMA CUPでは、強豪クラブが不参加といった事態も発生したため、より厳格なルールを設けます。

1. 新型コロナウイルスの陽性判定を受けた場合は、速やかに東京ドルフィンクラブに報告をする事。
2. 選手コース内に、陽性者が出た時点で、各選手コース・家族の、その後3日間の練習を中止。
3. 3日間の間に、各自ウイルス検査（PCR, TMA, StAmp, 抗原定量, 抗原定性など）を実施する事。
4. 陰性が確認された（証明書類等は必要ありません）選手は、4日目から練習を再開する事。
5. もしも、陽性が出た場合は、各自保健所の指示に従う事
6. コーチが陽性判定を受けた場合も、練習は4日目から再開し、「メニュー練」（メニューは担当コーチが作成し、安全管理などは、別のコーチが行う事）を行います。

※上記の内容は、1月26日（水）より、実施致します。

また、お気づきの点がございましたら、選手コース各コーチまでお知らせください。